



採血から回収までの検体保存方法



2025.06.30

汎用容器（分離剤入り）			汎用容器（分離剤なし）			グルコース・HbA1c専用容器		
	保存方法	主な検査項目		保存方法	主な検査項目		保存方法	主な検査項目
	室温	生化学項目 甲状腺 腫瘍関連 ウイルス抗体検出		室温	薬剤濃度		室温	グルコース HbA1c
血液凝固検査容器			血液学的検査容器			血沈専用容器		
	保存方法	主な検査項目		保存方法	主な検査項目		保存方法	主な検査項目
	室温	PT APTT Fib 血中FDP Dダイマー 凝固因子		室温	末梢血液一般検査 血液像 網状赤血球 血液型		室温	血沈
紫フィルムフタ/EDTA-2Na用容器			ヘパリン容器			クオンティフェロン専用容器		
	保存方法	主な検査項目		保存方法	主な検査項目		保存方法	主な検査項目
	室温	BNP レニン アルドステロン カテコールアミン アンモニア ※注1 交差試験(7mL) ※注2		室温	T-SPOT(9mL) ※注3 アミノ酸分析 微量金属、染色体		冷蔵	クオンティフェロン (QFT) ※注3 2～8℃で保存をお願いします。
※注1：採血後は 氷冷保存 をお願いします。至急対応致します。 ※注2：7mLの採血管で採血をお願いします。至急回収致しますので、検査センターへご連絡ください。 ※注3：午前中に採血し、至急回収致しますので、検査センターへご連絡ください。								
ウイルス検査用容器			排便容器			便潜血用容器		
	保存方法	主な検査項目		保存方法	主な検査項目		保存方法	主な検査項目
	室温	HBV-DNA定量 HCV-RNA定量 〈TaqManPCR法〉 HIV抗原・抗体		室温	糞便検査		室温	便中ヘモグロビン
滅菌スピッツ								
	保存方法	主な検査項目						
	室温	尿一般検査 尿細菌検査 尿細胞診検査						

☆室温について

日の当たる場所や温風が当たる場所は避けて保存してください。

☆当日中に検体を提出できない場合

採血後、経過時間による影響を受ける項目がありますので、検査センターへご相談ください。

